

第10回日本脳神経外科術中画像研究会プログラム

9:00 - 9:05	開会挨拶	会長	栗栖 薫	広島大学
9:05 - 10:35	Session 1 術中蛍光血管造影 (ICG, FAG)	座長	黒岩 敏彦	大阪医科大学 鈴木 恭一 福島赤十字病院
S1-1	脳動脈瘤クリッピング術におけるフルオレセイン術中蛍光血管造影の有用性		藤重 正人	医療法人 新さっぽろ脳神経外科病院
S1-2	脳神経外科手術における術中蛍光脳血管撮影の有用性 —Fluorescein sodiumとindocyanine greenの比較—		中溝 玲	九州大学 大学院 医学研究院 脳神経外科
S1-3	フルオレセイン術中蛍光脳血管撮影のちょっとした工夫		鈴木 恭一	福島赤十字病院 脳神経外科
S1-4	Fluorescein術中蛍光脳血管撮の有用性とpitfall		藍原 正憲	前橋赤十字病院 脳神経外科
S1-5	STAからのフルオレセイン動注による術中蛍光脳血管撮影		紺野 豊	寿泉堂綜合病院 脳神経外科
S1-6	脳動脈瘤クリッピング術における動注蛍光血管撮影 —浅側頭動脈経由法の試み—		柳澤 俊晴	秋田大学 医学部 脳神経外科
S1-7	脳動脈瘤手術における術中動注蛍光血管造影の有用性		仙北谷 伸朗	山梨大学 医学部 脳神経外科
S1-8	STAMCA吻合術におけるICG(インドシアニドグリーン)INFRARED 800(ZEISS)を用いた術中画像及び術前後における320列Area Detector併用による考察		井水 秀栄	藤田保健衛生大学 脳神経外科
S1-9	脳動脈奇形の安全な治療		山田 康博	藤枝平成記念病院
10:40 - 11:20	Session 2 融合画像・シミュレーション	座長	久門 良明	愛媛大学
S2-1	脳腫瘍手術における先進的3次元シミュレーション画像の術中応用		大石 誠	新潟大学 脳研究所 脳神経外科学教室
S2-2	Microvascular decompressionにおける3次元融合画像		清水 暢裕	関東脳神経外科病院
S2-3	三次元化多重重畳画像とナビゲーションシステムの併用による髄膜腫栄養血管の同定		佐藤 充	横浜国立大学 医学部附属病院 脳神経外科
S2-4	術中16列自走式CTを利用した術中融合画像への取組み		山下 史朗	片木脳神経外科 脳神経外科
11:20 - 11:50	Session 3 術中MRI1	座長	有田 和徳	鹿児島大学
S3-1	術中MRIの有用性と問題点 —術中MRI新規導入の観点から—		齋藤 太一	東京女子医科大学 脳神経外科
S3-2	鹿児島大学MRI手術室の初期使用経験		八代 一孝	鹿児島大学 大学院 医歯学総合研究科脳神経外科
S3-3	日本の手術室事情にFITした小型MRIシステムの開発(第4報)		大黒 俊樹	クロステック(株)
11:50 - 12:20	Session 4 術中MRI2	座長	水野 正明	名古屋大学
S4-1	0.4T術中MRIによる拡散強調画像を用いた錐体路の描出		朝比奈 克至	名古屋大学 大学院 医学系研究科医療技術学専攻
S4-2	術中MRI併用下開頭手術におけるWax Pile Method		田中 俊英	東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科
S4-3	脳神経外科ナビゲーション手術におけるスキンスフトの影響		三井 貴司	名古屋大学 大学院 医学系研究科医療技術科学専攻

第10回日本脳神経外科術中画像研究会プログラム

12:20 - 13:10 ランチョンセミナー	座長	栗栖 薫	広島大学
--------------------------------	----	------	------

Evolution of intraoperative ICG-video angiography and its integration into surgery of complex aneurysms.

Professor Dr. Volker Seifert Head, Department of Neurosurgery,
Johann Wolfgang Goethe-University, Frankfurt, Germany

13:10 - 13:40 展示見学

13:40 - 14:25 Work in progress

- | | | | |
|---|------------|--------|--|
| ① | ブレインラボ株式会社 | 惠藤 信一郎 | 術中画像システム導入加速期にナビゲーションメーカーが果たすべき役割 |
| ② | クロステック株式会社 | 大黒 俊樹 | あるものではなく、あるべきもので装備する、術中MRI Suiteの提案 |
| ③ | セティ株式会社 | 板底 寛 | 移動式CT CereTomについて |
| ④ | イムリス株式会社 | 山岡 保人 | 高磁場術中画像支援手術室イムリスニューロのロードマップ
- 3T MRI、Angio統合、ロボティックシステム - |
| ⑤ | 株式会社日立メディコ | 八杉 幸浩 | 頭部分割コイルの開発 |

14:25 - 15:15 特別講演	座長	栗栖 薫	広島大学
---------------------------	----	------	------

Evolution of intraoperative low-field MRI and its application for image-guided brain tumor surgery.

Professor Dr. Volker Seifert Head, Department of Neurosurgery,
Johann Wolfgang Goethe-University, Frankfurt, Germany

15:20 - 15:50 Session 5 術中ナビゲーション・モニタリング1	座長	佐々木 達也	青森県立中央病院
--	----	--------	----------

- | | | | |
|------|---|-------|----------------|
| S5-1 | 各種術中モニタリングの工夫と方向性 | 井川 房夫 | 島根県立中央病院 脳神経外科 |
| S5-2 | 脳動脈瘤手術における術中MEP・FAGの有用性と問題点 | 貞廣 浩和 | 山口大学医学部 脳神経外科 |
| S5-3 | 経頭蓋法と直接脳表刺激の併用で行った未破裂脳動脈瘤手術における運動誘発電位(motor evoked potential)モニタリング | 本山 靖 | 奈良県立医科大学 脳神経外科 |

15:50 - 16:20 Session 6 術中ナビゲーション・モニタリング2	座長	長谷川 光広	藤田保健衛生大学
--	----	--------	----------

- | | | | |
|------|--|--------|-------------------|
| S6-1 | ナビゲーションシステムと術中エコー(SonoNavi)誘導によるグリオーマ手術の初期経験 | 児玉 邦彦 | 信州大学 医学部 脳神経外科 |
| S6-2 | 経蝶形骨洞手術における術中ナビゲーションの役割 | 阿久津 博義 | 筑波大学 臨床医学系 脳神経外科 |
| S6-3 | 脳神経外科手術tableモニタリングの有用性 -これまでの使用経験と今後の展望- | 長谷川 光広 | 藤田保健衛生大学 医学部脳神経外科 |

16:20 - 17:00 Session 7 脳機能マッピング	座長	本郷 一博	信州大学
---	----	-------	------

- | | | | |
|------|--|-------|----------------------------------|
| S7-1 | 解剖学的マッピングおよび機能的モニタリングの有用性と課題 | 安栄 良悟 | 旭川医科大学 脳神経外科 |
| S7-2 | 覚醒下術中言語機能検査ツール(IEMAS)の使用経験とその評価 | 田村 学 | 東京女子医科大学 大学院 先端生命医学研究所 先端工学外科学分野 |
| S7-3 | 脳機能マッピングとニューロナビゲーションを用いた弁蓋部グリオーマの手術 | 渡邊 学郎 | 日本大学 医学部 脳神経外科学系神経外科学分野 |
| S7-4 | マルチモダリティ画像統合術中ナビゲーションのてんかん手術への応用 -てんかん焦点および脳深部機能局在の同定- | 飯田 幸治 | 広島大学 脳神経外科 |

17:00 - 17:05 閉会の辞	会長	栗栖 薫	広島大学
---------------------------	----	------	------

17:15 - 19:00 意見交換会	広島大学 医学部 広仁会館 1F 中会議室		
----------------------------	-----------------------	--	--